

# インド太平洋とともに成長する商社

※日本経済新聞社の許可により「日本経済新聞朝刊」2022年6月21日付に掲載したものを掲示しています。なお、PDFの無断配布を禁じます。

## ともに築こう、サステナブルな世界を 日本貿易会

LEAPING AHEAD INTO A SUSTAINABLE WORLD

世界は再び新たな挑戦の時期を迎えており、国内外を問わず、情勢の変化に柔軟に対応した新たな試みが無数に生まれ、あらゆる可能性が模索されています。

商社業界は歴史的にこうした新たな試み、さまざまな可能性を「つなぐ」役割を果たしてきました。そして、日本貿易会が掲げる「ともに築こう、サステナブルな世界」は、健全な企業活動を通じてすべての人が豊かさを感じられる社会を構築し、その持続可能性を高めることを目指すものです。

当会は、引き続き、国内外のルールに常に目を配りその順守を最優先事項と置いた上で、自由で公正な貿易・投資環境の維持・発展やビジネス環境の整備・改善に向けて、政策提言等の活動を推進していきます。

一般社団法人 日本貿易会  
Japan Foreign Trade Council, Inc.  
<https://www.jftc.or.jp>



### 成長エンジンはインド太平洋へシフト

成長の重心がアジア太平洋からインド太平洋へとシフトし、また、地球規模のさまざまな課題が顕在化する中で、商社は貿易と投資を軸に国際的な連携、イノベーションを推進している。昨年度、日本貿易会は政策研究大学院大学の篠田邦彦教授を共同研究者を迎え、

市場委員会傘下に商社9社をメンバーとする「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現に向けた商社の「ダイナミズム」検討ワーキンググループを設置。本年3月に、政策支援、地域の連結性強化、官民の協働が重要とする成果を発表した。

商社はこれまで成長著しい市場や商品に経営資源を投入して、その成長につなげてきた。特に近年はアジアを中心に、モノ・カネを集中的に投入してきた。海外拠地のひとつがアジアに位置し、多くの駐在員やナショナルスタッフを配置してあることから、商社の重要地域がアジアであることは疑う余地がない。

① 商社を取り巻く戦略環境と課題

米中対立やロシアの侵襲に代表される安全保障面での対応、人権・環境問題が共通の課題の実現に向けた必要とされている。政府は、通商・技術、デジタル、インフラ等の分野に加え、環境・気候変動、人権等の新分野でのルール形成・遵守を進めることが期待される。商社は、既存の自由貿易協定（FTA）の活用

② 商社を取り巻く経済環境と課題

③ インド太平洋の地域環境と課題

が期待される。商社は、既存の自由貿易協定（FTA）の活用

が期待される。商社は、既存の自由貿易協定（FTA）の活用

が期待される。商社は、既存の自由貿易協定（FTA）の活用

が期待される。商社は、既存の自由貿易協定（FTA）の活用

が期待される。商社は、既存の自由貿易協定（FTA）の活用

### FOIPの実現に向けて

自由開かれたインド太平洋の実現に向けて後商社がさらなるダイナミズムを推進して地域とともに成長していくための取組を期待する。

1. 政策  
貿易・投資、国際標準、金融・環境等に関する域内共通のルール構築の促進、FOIP案件に対する政策的支援の継続と充実、安全保障貿易管理に関する指針・ガイドライン制定による取組の明確化、政府・産業界・市民レベルでの人財理解の深化など、幅広い取組を期待する。

2. 地域  
ASEAN中心性への理解と

3. 協働  
官民による「国際協働会」委員会でFOIPを認識した活動強化、産官学協力のための組織・施設等のインフラ構築、日本主導のFOIPフォーラムの官民共同での立ち上げ（資金スキームやアクセントの公開など）の取組を期待する。

ひとりの商人、無数の使命



2050年、この星のどこかで。君たちは笑っていますか。

未来の子供たちに、よりよい地球環境を。とどける商社、豊田通商。

Be the Right ONE 豊田通商

## Hassojitz

発想 × sojitz

ハッソジツ。それは、発想を実現する会社。

発想の力で新しいビジネスを切り拓き、この世界を変えてゆく。

さあ、次の発想はなんだろう？

発想を実現する双日。

sojitz  
New way. New value

考えつづけよう。もっと深く。走りつづけよう。もっと速く。

わたしたちは、その足で感じた確かな希望を信じてこの不確かな時代を飛び越えていく。そして、ひとも地球もよりよくなる未来へ。

Enriching lives and the world

住友商事

これからの地球のためにわたしたちができることを。

変わることを恐れず、より良い社会のために尽くしたいという揺るぎない思いで、世界とひとりのために。

三菱商事

360° business innovation.

MITSUI & CO.

三井物産株式会社 www.mitsui.com

Building a Better Tomorrow

丸紅グループは、環境や社会の要請を先取りしてプロアクティブにソリューションを提供することで、経済・社会の発展、地球環境の保全に貢献し、成長する企業グループを目指します。

Marubeni